



## 学塾通信 12 月号（第 156 回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

12 月 22 日(月)～12 月 30 日(火)は通常授業はありません。講習会授業のみ実施します。

12 月 31 日(水)～1 月 3 日(土)までは年末年始休校日です。

通常授業は 1 月 5 日(月)から再開します。

「受験期や少年犬をかなしめる」という俳句があります。これは大正時代の俳人藤田湘子の句です。いつの時代においても受験は子どもたちにとって大きな試練だったのでしょうか。

13 期生みなさんも受験校が決まり、実際に出題された入試問題を解くなかで「いよいよ入試が近づいている」という思いと「このままで大丈夫かな」という不安があるでしょう。

みなさんにお伝えしたいことは、多くの人が同じように不安であるということです。不安の理由を掘り下げると「このままで合格できるかどうかわからない」ということではないでしょうか。絶対に大丈夫という確信が無いから不安になるのです。日吉小学校から堀江中学に進学する際には「堀江中学に進学できるかどうかわからない」という不安はなかったはずです。

絶対に大丈夫と確信できることはありません。これからの人生においても確定した未来はありません。2019 年にコロナが流行するなど、誰もわかっていませんでした。人間関係においても仕事においてもそうです。だからこそ、どのようなことであれ「人事を尽くして天命を待つ」という考え方が良いと思っています。自分の希望する結果を得るために最大限努力をする。そして、出た結果を受け入れ進んだ道を正解にしていくことです。

ですから、不安の解消をしようとするのではなく受験生はみんな不安であることを前提に、今できる準備を十分にしましょう。受験校の入試問題で合格点を取るために、毎日取り組むことを明確にしてコツコツを積み重ねていきましょう。

保護者様もお子様に対して色々な言葉がけをして下さっていることと思います。保護者様からのお言葉は後々のお子様の考え方や行動基準になります。社会に出て、上司や先輩からの言葉でお子様の心に響くこと、共感できることの礎は小学生・中学生の時期に保護者様からかけてもらった言葉です。小学校高学年・中学生の保護者様からは「我が子ながら何を考えているかわからない」「何にも言うことをきかない」という相談を受けることがあります。ですが、行動として目に見える形ではなくても、心では感じているものです。子どもたちの心に種を撒いているのです。

いつか実を結ぶ日を楽しみに今のうちに色々な話をしてあげてください。

今月もよろしくお願いします。



合格率を上げる方法

入学試験の制度を知り

出題される問題、傾向を把握し

入試本番で「解くことができる問題」を確実に解く。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は [info@gakujiyuku.com](mailto:info@gakujiyuku.com) 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に用件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが [info@gakujiyuku.com](mailto:info@gakujiyuku.com) 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。アプリから連絡をいただく際には「塾長 送信可」宛に送ってください。

2026 年 3 月以降はメールでの一斉連絡を終了し、すべてアプリからの連絡とさせていただきます。学塾通信は紙での配布を終了します。まだアプリを使っていない方は移行準備をお願いします。

○冬期講習会・入試直前特訓について

この冬も冬期講習会・入試直前特訓を実施します。申し込み〆切は 11 月 29 日(土)です。

高校受験生は必須参加です。今年度受験生のみなさんにとって最後の特別講座です。

入試に直結する内容に取り組みますので、この講座で完成させるつもりで臨んでください。

高 2 生、中 2 生、小 5 生(受験)のみなさん、いよいよ受験生と呼ばれる日が近づいてきました。受験に臨むにあたって知っておいて欲しいことがたくさんあります。これからひとつずつ伝えていきます。

受験学年を迎える前の冬休みにやっておきたいことは、これまでに学習してきたことの復習です。

忘れていた知識を思い出し、苦手な単元を克服して受験学年を迎えましょう。

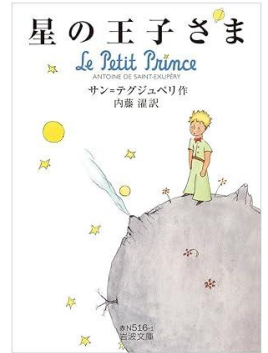
○新年度授業料について

物価高・人件費増が続いています。必要な投資をしつつ無駄を省くことで、今年度はこれまでと授業料の変更をすることなく運営をしてきました。次年度については現在検討中です。来月号にてお伝えできるよう進めています。

## ☆小学生☆

### ○読書のススメ

今回お勧めする本は「星の王子さま」です。冬休みの時間がある時に読んでみてください。



- ・王子さまの惑星にある花びらが王子さまにとって大事なものになった理由は何か。
- ・「ものは心で見える。肝心なことは目では見えない。」とはどういうことか。
- ・ぼくと王子さまが見つけた井戸の水が特別だったのは何故か。

一つひとつ味わいながら読んでみましょう。

メッセージ性の強いこの本では王さまの発言や行動を通して繰り返し同じことを伝えています。王さまが何を言おうとしているのかを理解することは、人として大切なことを学ぶ機会にもなります。

比較的読みやすい本ですので、挑戦してみてください。

### ○中学生のお約束について

#### 新中学１年生のみなさん

公立中学に進学するみなさんに「中学生のお約束」を同封しています。

小学部から中学部に進学するにあたり、確認して欲しい教室からのお願いです。中学校生活に慣れ、充実した３年間になるように一緒に頑張りましょう。これまでの指導経験を基にお約束を作っています。

#### 保護者のみなさまへ

中学校の３年間は長いようであつという間に過ぎていきます。いろいろなことに興味を持ったり、親に反発したりという時期もあるかと思いますが、それは決して特別なことではありません。成長過程のひとつです。

また、中学入学を機にスマホを持たせるというご家庭については、お子様にお渡しする前にスマホ使用のルールを各ご家庭で確認することをお勧めします。制限をかけるべきところは制限をかけ、勉強をするときや就寝時にはスマホを近くに置かない、など保護者のみなさまから念を押していただきたいです。

子どもたちが興味を持つようにつくられているコンテンツを見始めると、それに費やす時間が多くなってしまいます。

① スマホを机の上に置いたまま学習をさせない。

➡ 近くにあるとどうしても気になり、見たくなくなってしまい集中の妨げになります。

- ② スマホを子どもの寝室に置かず、就寝時には別室にある状態にする。  
➡布団に入りながらスマホを触る癖がつくと、寝る時間が遅くなるだけでなく、睡眠の質が下がります。

スマホが普及する前と現在では、子どもたちの学力に大きな差がでているように感じます。特に気になっているのは「すぐに答えを求め、じっくり考えることができない」「語彙力が乏しい」子どもたちが増えていることです。時間とルールを決めて使用し、スマホとの上手な付き合い方ができるようにしていきたいものです。そのためにも、お子様に手渡す前に必ず家庭のルールを決めることをお勧めします。



### ☆中学受験生☆

#### ○6 年生

いよいよ統一日までのカウントダウンが始まります。近年の中学受験を見ていると、初日から 3 日目までに試験を終える生徒が多いです。自主学習においては「当日まで何をすればよいのだろう？」と気になる時期だと思います。

迷ったときは、これまで解いてきた問題集をもう一度解き直しましょう。

本番では、解くべき問題を落とさないことが最も重要になります。解くべき問題というのは、これまでやってきた問題集レベルの問題になります。

解くべき問題とそうでない問題の見極めについては、9 月から入試問題をこなしてきているので、上手になっています。これまでやってきたことを総チェックする意味で、問題集を解き直してみましょう。

#### ○4・5 年生

中学受験コースは入試の時期が 1 月のため、学塾の他コースよりも早い 2 月が新年度となります。

5 年生のみなさんも入試まであと 1 年 2 ヶ月です。6 年生の 9 月からはそれぞれの志望校対策ができる進度で考えています。そのため、これまで学んできたことを反復練習するようにしてください。

新 5 年生の 3 教科受験者は算数・算数・国語・理科の週 4 コマとなります。

日時の調整をよろしくお願いします。

学塾【URL】 <https://gakujoyuku.com>

【X】 <https://x.com/gakujoyukuhorie>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>

## ☆中学 1・2 年生☆

### ○中学 1 年生

1 年生も半分が過ぎました。あと半年後には先輩になっています。とても早いですね。3 年間は瞬く間に過ぎていきます。学校生活や課外活動を楽しみつつ、しっかり学んでいきましょう。

中学校で学ぶ内容は積み重ねです。

方程式(1 年)→連立方程式(2 年)→2 次方程式(3 年)→高校内容へ  
比例・反比例(1 年)→1 次関数(2 年)→2 次関数(3 年)→高校内容へ

つまり、1 年生で学習したことが不安定であれば 2 年生以降の内容に影響がでます。

ですから、学年が上がってから頑張ろうという人は前学年、更にそれ以前の内容から復習をする必要があります。小学校の内容(速さ・分数計算・割合)などの理解が不十分であれば、そこまで遡る必要があります。そう考えると、今学んでいることを今のうちに理解することが一番効率良いです。

### ○中学 2 年生

受験する学校はいつ決めるのか知っていますか？3 年生の 11 月の三者懇談です。つまり、1 年後には提出した進路希望調査を基に学校の先生と受験校について話し合いをします。来春 4 月になってから動き始めようとすると半年しか時間はありません。少しずつでも動き出しましょう。今、学習している内容については理解不十分な単元をつくらないこと。これまで学習してきた内容を思い出すことから始めてみましょう。定期テストで平均点以上を取れている人は、新中学問題集を最初から解きなおしていきましょう。学校で習っていないような応用問題も模擬試験や実力テストでは出題されます。平均点を取れていない人は、フォレストをもう一度解きましょう。受験勉強を始めるのに早すぎるということはありません。

### ○同意書について

次年度からの指導について、同意書を同封しています。内容をご確認いただき署名の上、用紙の提出をお願いします。

学塾では高校進学以降に繋がる受験をしてもらいたいと考えています。

そのため、推薦で高校から内定が出たからといって勉強をしなくても良いという指導はしません。高校進学以降のために一般受験で合格できるような学力をつけるよう指導します。

当然、受験に関する各種講座も部活動等での推薦をいただいた方にも受講していただくことになります。同意書にも同様のことを書いています。必ずご確認の上署名をお願いします。

## ☆高校受験生☆

### ○入試直前特訓について

入試直前特訓は 12 月 20 日(土)が初日です。12 時 30 分開始です。

当日の持ち物は私立専願βコースの人は受験校の過去問と筆記用具です。その他のコースの人は筆記用具のみお持ちください。時間に遅れることの無いようお願いします。

冬以降の特別講座は入試直前特訓・推薦入試対策・英作文対策講座・C 問題対策と 4 つの講座を準備しています。このなかで優先順位が一番高いのは入試直前特訓です。英作文対策講座・C 問題対策は強化したい単元をピンポイントに指導するので、C 問題出題校を受験する人には受講していただくことをお勧めします。学習状況を見てこちらからも提案します。

不明な点がございましたら、教室までご連絡ください。

### ○保護者様からの質問

「入試直前特訓のコース変更はできますか？」という質問を毎年受けます。例えば、公立の一般選抜を考えていたが、学校の懇談の後に私立専願になったため、直前特訓を公立の一般選抜ではなく私立にコース変更できるかどうかということです。

➡コース変更できます。進路の状況に合わせて対応しますのでご安心ください。

### ○進路面談について

11 月・12 月の学校での面談を経て、改めて塾でのご相談を希望される場合は、随時実施します。(案内文等は配布しません。)希望される方は教室までご連絡をお願いします。

### ○模擬テストについて

第 7 回 五ツ木模試 12 月 14 日(日) 必須回 最終回です。

1 月は希望者だけの実施です。

私学の受験校で実際のイメージを持って臨んでください。空調・お手洗い・会場までの時間・ルートもチェックしておきましょう。

### ○受験終了後について

年明けに高校入試以降の継続についてのアンケートを取らせていただきます。

目的は新年度からの新入塾生の募集定員を把握することです。

高校受験が終われば学塾を卒業する方は、3 月 3 週が最終授業になる予定です。新年度カレンダーができ次第日程が確定します。

## ☆大学受験生☆

高校生のみなさんの課題は「中学に比べてテスト範囲が広がったが、どう対応するのか？」ということです。少しですがアドバイスします。

テスト範囲が広すぎると、基本的に1、2 日勉強しただけでは間に合わないので、テスト本番の 3 週間前から計画を立てる。そして予備日を 2 日作っておく。予定通りに進まなかったら予備日を使い、予定通りに進んだらその 2 日を有効に使う。

理系の教科については、問題を解く時に頭で考えてから答えを見て確認をするという勉強法はしない方が良い。必ず書く。書いてみたら意外と書けないことが多い。(特に数学) テスト勉強には問題集を使うことが多いと思うが、自分ができる問題は確認程度で早く終わらせて、できない問題をたくさん解く。できる問題を解いても時間の無駄なので、わからない問題をできるようにするという意識が大切。とにかく効率よく問題を解くことが大事。

英語については英単語を毎日 20 個は覚えた方が良い。英単語を知らないと読めないし、問題も解けない。また、英語の長文はなんでもよいので毎日読む。1 週間も読んでいないと感覚が鈍る。

その他、テスト前に限らず、睡眠時間を 6~7 時間は取る。授業をしっかり聞いていれば問題を解くのに困らなかったはずが、授業で寝てしまい聞いていなかったら無駄な勉強をする時間が必要になる。朝ごはんは必ず食べる。朝ごはんを食べていない生徒の成績がよかったというケースは今まで聞いたことがない。食べないと元気もでないし、授業も集中できなくなるので、食べていない人は気を付けた方が良い。普段の生活で効率的な勉強ができるように取り組んでいきましょう。

### 2025 年度 塾生募集について

|            |                  |
|------------|------------------|
| 【高校生】      | 募集終了             |
| 【高校受験 中 3】 | 募集終了             |
| 【高校受験 中 2】 | 募集終了             |
| 【高校受験 中 1】 | 募集終了 キャンセル待ち 4 名 |
| 【中学受験 小 6】 | 募集終了             |
| 【中学受験 小 5】 | 募集終了             |
| 【非受験 小学生】  | 募集終了             |

2025 年度も多くの方にお問い合わせをいただきました。ご紹介いただいたにも関わらず定員を満たしているため受け入れができないことも多々ありました。大変申し訳ございません。11 月~2026 年 1 月末までは 2 学期期末テスト・入試に集中するため生徒募集を止めます。新年度からご兄弟を通わせたいという声もいただきとても嬉しく思っています。2026 年度 2 月以降、新年度生の募集を開始する予定です。募集再開の際は教室通信やホームページ上でお伝えします。近年、応募者から採用することのできる講師の割合が減ってきています。新年度の採用状況によっては定員を減らすことも考えています。